



2026 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F C E
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 川 淳 悦
(コ ー ド 番 号 : 9 5 6 4)
東 証 ス タ ン ダ ー ド 市 場)
問 合 せ 先 財 務 経 理 部 I R オ フ ィ サ ー 多 氣 頌 絵
(TEL 03-5908-1400)

「社内 DX の推進者」となる「ロボパットマスター認定者」 が 4,500 人を突破！

～「現場主導の DX」を実現するデジタル人材を輩出～

株式会社 F C E（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川淳悦、証券コード：9564）が提供する AI 搭載業務効率化ツール「ロボパット AI」は、「ロボパット AI」を活用して社内の業務改善や DX 推進を担う人材を育成する「ロボパットマスター認定プログラム」の認定者が、4,500 人を突破したことをお知らせいたします。「ロボパットマスター認定プログラム」は、「ロボパット AI」導入後の“活用定着”を支援する当社独自の講座であり、導入企業のデジタル人材を育成する仕組みとして、全国の企業で高い評価をいただいています。チャーンレート（解約率）1%台を下支えする中心的な施策としても機能しており、導入企業数 2,134 社（2026 年 6 月末時点）への拡大の推進力となっております。

・企業の「ロボパット AI」活用定着を支える取り組み 「ロボパットマスター認定プログラム」

多くの業務自動化ツールが「導入しただけで活用が進まない」という課題を抱える中、当社は活用定着を目的とした独自プログラム「ロボパットマスター認定プログラム（通称：認プロ）」を提供しています。

このプログラムでは、業務自動化のスキルだけでなく、業務の棚卸し・改善の考え方、社内展開の方法までを体系的に学ぶことができます。受講者は自社の課題を題材に実践的にスキルを習得し、現場発で社内の DX を推進するリーダー（＝ロボパットマスター）として活躍しています。

こうした“現場主導のデジタル人材”を全国に 4,500 人以上輩出したことで、導入企業内での業務効率化が進み、結果として高い継続利用率を実現しています。当社ではこの教育支援モデルを、解約率を低く抑えながら成長を持続させる再現性あるビジネスモデルの中核と位置づけています。今後は AI 文字入力アシストや AI アドバイザーなどの AI オプション機能の充実により、現場で自動化できる業務の幅をさらに広げていきます。

・ロボパットマスター認定プログラム認定者のコメント

認定者の方のコメントを一部記載いたします。認定プログラムの受講によって、認定者の皆さまにはロボ作成のスキル向上だけでなく、組織への展開方法や業務改善についての知見や発想転換のヒントを得ること、またデジタル人材の育成等にも寄与していることなどを実感いただいています。

「受講を通じて自動化すべき業務の洗い出しがスムーズに進み、対象業務の棚卸しと優先順位付けを明確に行うことができました。社内でも『どの業務をロボ化するか』という共通認識が持てることは大きな進捗と考えています。」

「ロボットを活用することで手作業を削減でき、入力ミスや確認漏れなどの人的ミス防止に大きく寄与する点に重要性を感じた。」

「現在も手入力で行っている業務が多く残っているため、業務内容を見直ししながら、更なる業務時間削減とミス防止を推進していきたい。」

「本プログラムを受講して、ロボパットを活用することで、想定以上に複雑な業務まで自動化できる、ロボの可能性と効果を実感しました。また、同じ処理を行う場合でも複数のアプローチがあり、構築の工夫次第で安定稼働や正確性を高められるという実践的な学びを得ることができました。」

「社内展開に向けて、RPAの知識の習得や活用を推進するための仕組みづくりについて、理解度を向上させることができた。単に導入したらお終いではなく、導入してからの運営が大切だと改めて理解できた。」

・今後の展望

当社では、ロボパットマスター認定プログラムをはじめとした人財育成支援を軸に、ツール提供だけでなく、現場主導のDXを後押しする取り組みをさらに強化してまいります。「ロボパットAI」はAIオプション機能の追加によりRPAとAIの融合を進めており、今後はよりRPAとAIそれぞれの得意分野を理解したDX推進が企業にとって重要になると考えています。ロボパットマスター認定プログラムを提供することで、企業にとって最適なDXを実現できる文化づくりを目指してまいります。

・「ロボパットAI」が選ばれる3つの理由

1. 誰でも簡単に使える

「ロボパットAI」は、プログラミングの知識不要で、普段のパソコン操作の延長でロボットを作成・運用できる点が特徴です。IT部門を持たない中小企業でも導入・活用できる設計になっています。新たなAIオプション機能である「AIアドバイザー」追加により、さらに利便性が向上いたしました。

2. 業種・企業規模を問わない汎用性

「ロボパットAI」は、社員2名の小規模企業から、数万人規模のエンタープライズ企業まで幅広く導入されています。また、製造・建設・医療・サービス・教育など、業種を選ばず利用できる柔軟性が、導入のハードルを下げています。

3. 充実の無料サポート

「ロボパットAI」は、ツールを提供して終わりではなく、社内に定着し成果が出ること、お客様の導入目的を実現することこそ私たちの役割と考えています。活用を進めるために、前述のロボパットマスター認定プログラムをはじめ、さまざまなサポートを無料で提供しています。

・「ロボパットAI」とは

導入企業数は2,134社（2026年6月末時点）を突破し、企業ユーザーからの評価が高かったIT製品のTop50を発表する「ITreview Best Software in Japan 2023」では、約7,300製品の中から第1位（※1 2024年度には約10,000製品中、第2位※2）に、また最も評価されたSaaSを表彰する「BOXIL SaaS AWARD 2025」では、4年連続「BOXIL SaaS セクション」RPA部門1位を受賞するなど、多くの方にご支持いただいています。

【お問い合わせはこちらから】

<https://fce-pat.co.jp/contact/>

【ロボパットAIに関する資料をダウンロードする】

<https://fce-pat.co.jp/download/>

【ロボパットAIに関する無料オンラインセミナーに参加する】

https://fce-pat.co.jp/seminar_index/

・株式会社FCE

設立：2017 年 4 月 21 日

代表取締役社長：石川淳悦

証券コード：9564

本社：東京都新宿区西新宿二丁目 4 番 1 号

事業内容：DX 推進事業、教育研修事業、出版事業

URL：<https://fce-hd.co.jp/>

当社は「チャレンジあふれる未来をつくる」というパーパスのもと、人的資本の最大化に貢献することを使命とし、DX 推進事業と教育研修事業を展開しています。

【最強の IT ツール】として約 7,300 製品中第 1 位（※1 2024 年度には約 10,000 製品中、第 2 位※2）を獲得した「ロボパット AI（<https://fce-pat.co.jp/>）」、社員教育を一つで完結できる定額制オンライン教育システム「Smart Boarding（<https://smartboarding.net/>）」、世界 5,000 万部、国内 270 万部発刊の世界的ベストセラー『7つの習慣』の出版（<https://fce-publishing.co.jp/>）、そして企業の生産性を進化させる AI プラットフォーム「AI OMNI AGENT（<https://www.fce-aiomniagent.com/>）」など、中小企業から大企業まで、また全国の自治体や教育機関を対象に幅広く事業を展開しています。

※1 ITreview Best Software in Japan 2023 より ※2 ITreview Best Software in Japan 2024 より